

令和7年度 卒業時アンケート集計結果（医学部）

調査概要

実施期間：令和8年1月27日（火）

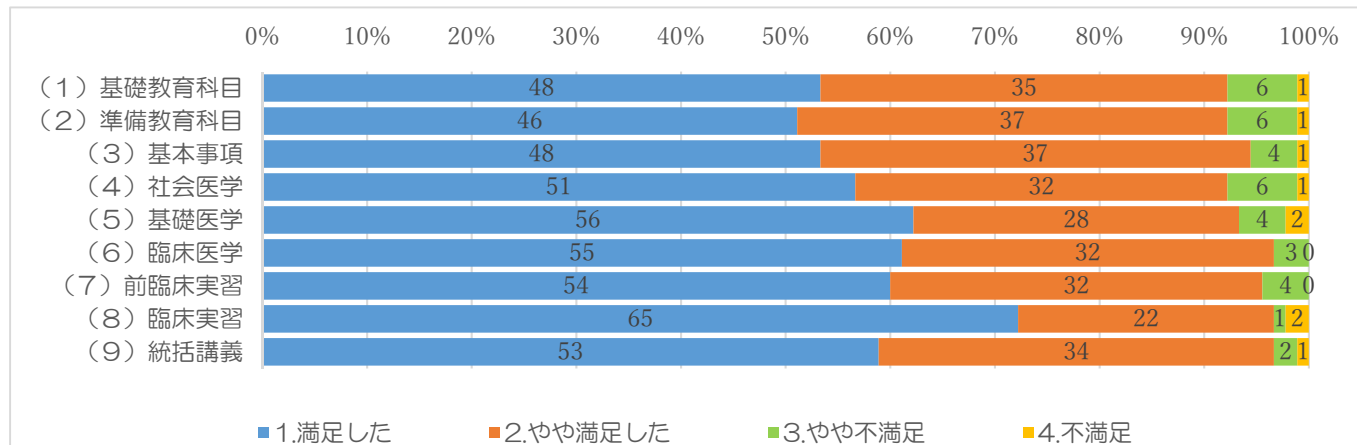
対象者：医学科6年次（卒業予定者） 96名

回答者数：90名

回収率：93.8%

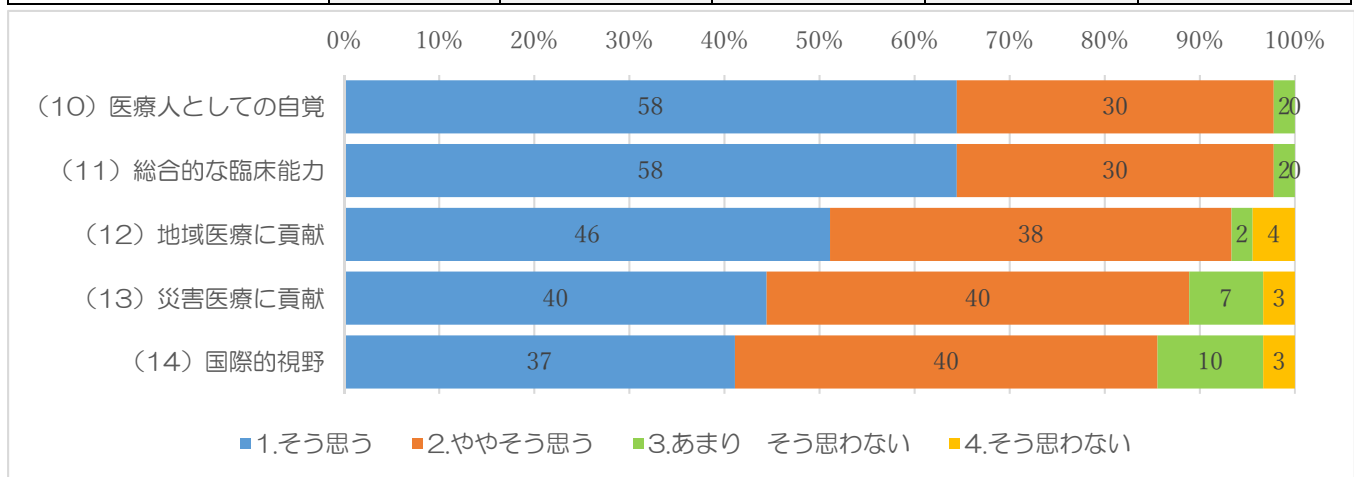
質問1 本学で教育を受けた以下の科目に満足できましたか？

		1.満足した	2.やや満足した	3.やや不満足	4.不満足
(1) 教養教育科目	回答者数	48名	35名	6名	1名
	回答率	51.2%	37.3%	6.4%	1.1%
(2) 語学教育科目	回答者数	46名	37名	6名	1名
	回答率	49.1%	39.5%	6.4%	1.1%
(3) 基本事項	回答者数	48名	37名	4名	1名
	回答率	51.2%	39.5%	4.3%	1.1%
(4) 社会医学	回答者数	51名	32名	6名	1名
	回答率	54.4%	34.1%	6.4%	1.1%
(5) 基礎医学	回答者数	56名	28名	4名	2名
	回答率	59.7%	29.9%	4.3%	2.1%
(6) 臨床医学	回答者数	55名	32名	3名	0名
	回答率	58.7%	34.1%	3.2%	0.0%
(7) 前臨床実習	回答者数	54名	32名	4名	0名
	回答率	57.6%	34.1%	4.3%	0.0%
(8) 臨床実習	回答者数	65名	22名	1名	2名
	回答率	69.3%	23.5%	1.1%	2.1%
(9) 統括講義	回答者数	53名	34名	2名	1名
	回答率	56.5%	36.3%	2.1%	1.1%



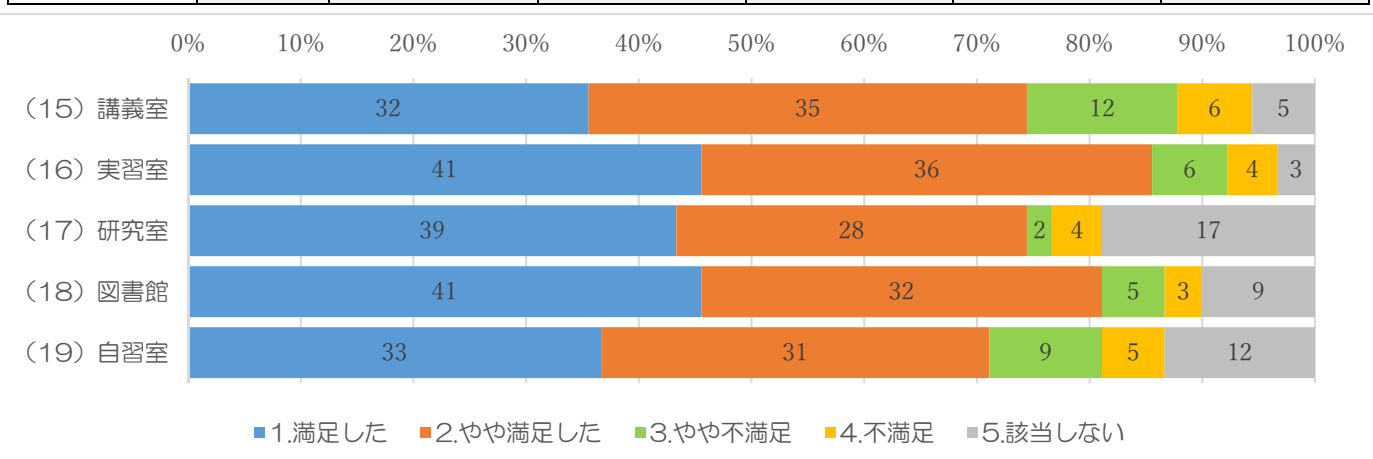
質問2 本学の教育全体を通して以下のようなことが身についたと感じましたか？

		1.そう思う	2.ややそう思う	3.あまりそう思わない	4.そう思わない
(10) 医療人としての自覚	回答者数	58 名	30 名	2 名	0 名
	回答率	61.9 %	32.0 %	2.1 %	0.0 %
(11) 医師としての総合的な臨床能力	回答者数	58 名	30 名	2 名	0 名
	回答率	61.9 %	32.0 %	2.1 %	0.0 %
(12) 地域医療に貢献する強い意志	回答者数	46 名	38 名	2 名	4 名
	回答率	49.1 %	40.5 %	2.1 %	4.3 %
(13) 災害医療に貢献する強い意志	回答者数	40 名	40 名	7 名	3 名
	回答率	42.7 %	42.7 %	7.5 %	3.2 %
(14) 人間形成に努め、国際的視野に立って活躍できる	回答者数	37 名	40 名	10 名	3 名
	回答率	39.5 %	42.7 %	10.7 %	3.2 %



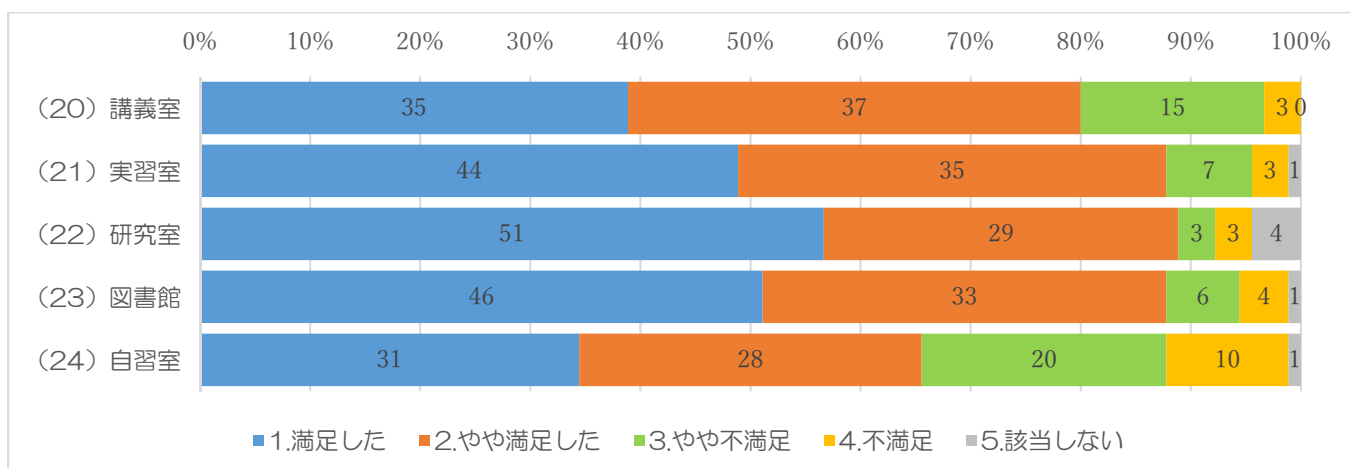
質問3 本学の学習環境に満足しましたか？（小松島）

		1.満足した	2.やや満足した	3.やや不満足	4.不満足	5.該当しない
(15) 講義室	回答者数	32 名	35 名	12 名	6 名	5 名
	回答率	34.1 %	37.3 %	12.8 %	6.4 %	5.3 %
(16) 実習室	回答者数	41 名	36 名	6 名	4 名	3 名
	回答率	43.7 %	38.4 %	6.4 %	4.3 %	3.2 %
(17) 研究室	回答者数	39 名	28 名	2 名	4 名	17 名
	回答率	41.6 %	29.9 %	2.1 %	4.3 %	18.1 %
(18) 図書館	回答者数	41 名	32 名	5 名	3 名	9 名
	回答率	43.7 %	34.1 %	5.3 %	3.2 %	9.6 %
(19) 自習室	回答者数	33 名	31 名	9 名	5 名	12 名
	回答率	35.2 %	33.1 %	9.6 %	5.3 %	12.8 %



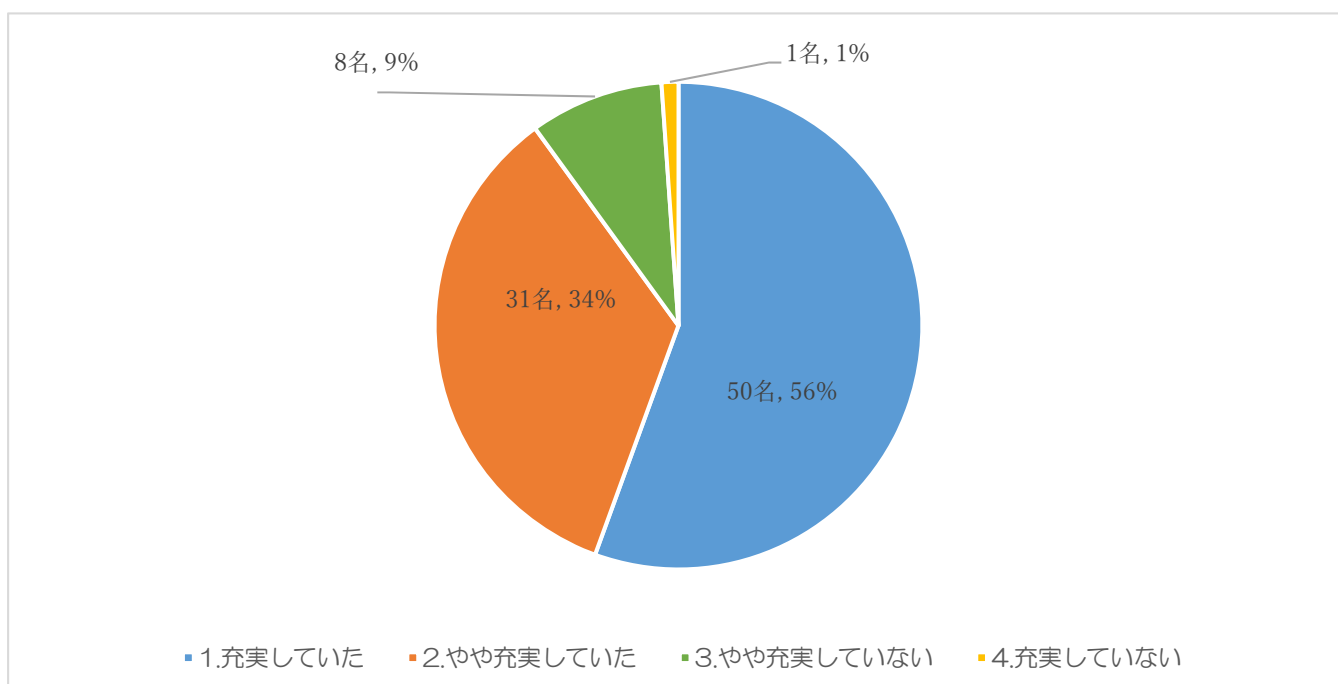
質問 4 本学の学習環境に満足しましたか？（福室）

		1.満足した	2.やや満足した	3.やや不満足	4.不満足	5.該当しない
(20) 講義室	回答者数	35 名	37 名	15 名	3 名	0 名
	回答率	37.3 %	39.5 %	16.0 %	3.2 %	0.0 %
(21) 実習室	回答者数	44 名	35 名	7 名	3 名	1 名
	回答率	46.9 %	37.3 %	7.5 %	3.2 %	1.1 %
(22) 研究室	回答者数	51 名	29 名	3 名	3 名	4 名
	回答率	54.4 %	30.9 %	3.2 %	3.2 %	4.3 %
(23) 図書館	回答者数	46 名	33 名	6 名	4 名	1 名
	回答率	49.1 %	35.2 %	6.4 %	4.3 %	1.1 %
(24) 自習室	回答者数	31 名	28 名	20 名	10 名	1 名
	回答率	33.1 %	29.9 %	21.3 %	10.7 %	1.1 %



質問 5 本学での学生生活は充実していましたか？

	1.充実していた	2.やや充実していた	3.やや充実していない	4.充実していない
回答者数	50 名	31 名	8 名	1 名
回答率	53.3 %	33.1 %	8.5 %	1.1 %



質問 6 本学に対するご要望・ご意見・ご感想がございましたら、ご記入ください。

< 全回答記載（重複あり） >

- ・自習室が寒い。コロナ禍の部活動再開が他学と比較してかなり遅く、人的交流が満足にできなかった点が悔やまれる。一年時の基礎教育ですが、法や倫理などを学ぶ際、最初から医学分野の学習にとどめることは、広い視野を育む機会を失うことにつながると思う。臨床実習は先生方がいい人ばかりで、実りあるものになったと思う。
- ・大変お世話になりました。今後も何かとお世話になることがあるかもしれませんが、何卒よろしく願いいたします。
- ・福室キャンパスの自習室の冷暖房を十分につけてほしい。自習ブースは夕方を過ぎると切られてしまい、寒すぎて勉強にならない。アウターをきて勉強しても寒くて凍えながら勉強している。また、SGD も利用していたが学生側では温度調節できず、冬でも外が暖かい日には勝手に冷房に切り替わり部屋がとても寒くなる。かといってエアコンを消しても寒い。後輩たちの学習環境の改善のため、今後エアコンの使用について検討いただけると嬉しい。
- ・教室数、自習室数を充足させて欲しい。
- ・本学が本来有している大きな強みの一つである「災害医療」という分野について、十分に活かしきれていない印象を受けた。特に、教育・発信の面において、教員の関与や熱意が学生側に伝わりにくい場面があったことは惜まれる。今後、本学が他大学と差別化できる強みとして、大学全体として災害医療分野への一層の注力を図り、教育・研究・社会連携の面で体系的に発展させていくことを期待する。
- ・快適な六年間を送れました。
- ・素晴らしい先生方のご指導のおかげで卒業することができました。ありがとうございました。
- ・学内メールの転送設定などは早急に復旧させるべきだと思う。情報を上手く掴めずに生活に苦労する学生も一定数いると考えられる。また、今まで以上に情報リテラシーについての教育を徹底するべきだと思う(学生も勿論それ以外も)。特に学生については情報リテラシーについてはかなり厳しくしてもよいくらいだと思う。学内で知り得た情報は基本的に洩らされてはならない。他方で、学生へのフィードバックはもう少し増やしてもよいと思われる。試験を受けた後にどの問題が間違えていたのかなどは知れた方がその後の勉強に役立つと思われる。
- ・自習ブースの利用ルールをきちんと整えた方が良い。
- ・やはりコロナ禍で大学へ行けていなかった期間も学費が変わらなかったのは意味がわからない。
- ・6年間大変お世話になりました。誠にありがとうございます。
- ・学生の使える部屋の確保というのは今後課題だと思う。
- ・生徒と事務の方々や先生方との風通しがとても良い大学だったと思う。コロナ禍入学だったが、おかげで快適な大学生活を送ることができた。欲を言うならば今後はもう少し課外活動に力を入れて欲しい。自分は水泳部だったので、自大学のトレーニング施設やプールが欲しい。お世話になりました。
- ・福室キャンパスに多い時は2～6年生が通学していた時があったので、福室の規模に対して人が多すぎると感じたことがあった。大学内でも平気で一般人が通れる仕組みはいかかなものなのかと思った(安全面)。仕方ないが、5期生は入学当初のコロナが悔やまれる。
- ・6年生専用の自習室を作ってほしい(行事とかで使えなくなることがないように)。部屋と机をカードリーダー管理にしてほしい(実習できない時間が多いので使いたかった)。実習生の待機スペースをちゃんと作ってほしい。
- ・6年間お世話になりました。立派な医療人となれるよう努力を続けて参ります。
- ・国家試験対策のためのSDGの開放を他の行事に影響されないようにしてほしい。後輩のためにもよろしく願います。
- ・とっても楽しかったです！
- ・教室が足りてない。自習ブースが少ない。夏も冬も寒い。空調管理がおかしい。
- ・国試国試ではなく、のびのびと深掘りすることのできるような時間をもっと欲しかった。定期テストも国試準拠の形式に縛られてる印象を受ける。国試レベル、研究レベル、トレンドとか分けて講義して下さるとわかりやすく、試験も5択一に縛られず、一問一答とか穴埋めとかの形式でも良い気がする。国試で臨床よりも一般問題の方が苦手な学生が多い気がする。枠とか決める前に、僻地医療とか地域医療とか、キャリア形成とか知っておきたかった。ネットワーク病院は、教育水準が病院によって差が大きすぎると感じる。フレキシブルに選択したり、途中で変えたりできる方が良いと思いますし、将来進む県に縛られる必要はないと思う。

- ・6年生の11月以降の自習室について、SDG室が開放されている。
- ・基礎の先生方が教育にとっても熱心なのが国家試験直前の今になり有り難く感じる。国家試験の直前に自習室が課題研究の為使用できなくなるのは、教室が足りていないことの証左かと思われる。看護学部もできるので学生が居られる場所が拡充されることを願う。
- ・6年間ありがとうございました。
- ・積極的に取り組みばやりたいことができる大学だと思います。
- ・学生生活がやや不満足であった要因としてコロナ禍があります。新興感染症でどう対策をとればよいかわからず、学生側も大学側も互いに手探りであったと認識していますが、対応が根拠に乏しい上に過剰であると感じた部分も多くありました。結局入学式のないまま卒業する唯一の代となってしまった。入学してないのに卒業か…といつも自虐ネタとして有効活用しています。そんな鬱屈とした学生生活の中で、先生方（特に医学系（基礎・臨床ともに））が学生の気持ちを理解し、寄り添ってくださったのが大きな心の支えとなった。学年が上がるごとに楽しい時間を過ごせました。あんなに地域医療を全面に押し出して、事あるごとに地域医療ガーと言っていた割に地域実習は6年生の病院実習だった一回だけでした。非常に残念です。低学年から行っていけばまた意識も変わったのかな？と思っています。ちなみに地域実習行けなかった分の予算（学費）などは別のところで使ってくれたのでしょうか？リアルタイムな話題ですが、国家試験の合格率を気にするくらいなら国家試験直前期くらい6年生最優先にしてくれませんか？一階・二階の自習ブース然り、SGDの利用制限然り。6年専用エリアを自習ブース内に作るなり、工夫のしようはあるはずですが。特に実習中は席を外しているのに荷物だけ置いていく4,5年生の浅慮さには一周回って感心すら覚えます。SGDの使用はせめて国家試験が終わるまでは考慮いただけませんでしたか？2/6までは課題研究の待機室を病理実習室など大教室にまとまっていたら、国家試験終了後の課題研究期間はSGDを使用してもらおう…といった方法もあったのではないですか？大学に来てみんなで勉強して…と言う割にそれができる環境がそもそもないという何とも本末転倒な状況下にあると落胆しています。わざわざこの時期に勉強の機会を奪う采配を振るとは、実に前衛的な取り組みだと思います。
- ・地域医療に対する意識を強く持つきっかけになりました。しかし、自発的に学内外の課外活動に参加したからこそ今の考えに至ったとも考えています。講義や実習が大切であること理解していますが、各種セミナーやボランティアなどの課外活動に参加しやすくなるとより良いと考えています。
- ・6年間お世話になりました。
- ・6年間お世話になりました。印刷できるのは大学生として本当に助かりました。福室の自習室がもっと増えれば嬉しいです。図書館の座席に全席コンセントを配置してほしいです。福室のコンビニがすぐ閉まるので夜間も空いて欲しいです。事務の方や食堂の方、掃除の方など大学に関わる方、みなさんがとてもフレンドリーに接していただき楽しい大学生活でした。
- ・自習環境を整えた方がよいと思います。
- ・素晴らしい先生方のご指導のおかげで卒業することができました。ありがとうございました。